Saitek®™

スーパー・チャージャー取扱説明書

ご使用の前に

この商品を正しくお使いいただき、事故や商品の損傷が発生しないよう、本取扱説明書に記載されている注意事項を必ず守って下さい。

警告　必ずお守り下さい。　（⃠ マークは禁止の意味を表している。）

電源、及び電源コードについて

・本機は家庭用電源で、付属のＡＣアダプターを利用して使います。
　交流１００ボルト（ＡＣ１００Ｖ）電源コンセント以外にはつながないで下さい。
　火災や感電、けがの原因となります。
・ＡＣアダプターは付属のもの以外は絶対使用しないよう、ご注意ください。
・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、又ひっぱったりしないで下さい。
　火災やけがの原因となります。

分解や改造の禁止

・キャビネットを開けて分解したり、改造したりしないでください。
　感電やけがの原因となります。
・お客様ご自身による修理は絶対におやめ下さい。
　感電やけがの原因となります。

分解禁止

本機に水や異物などを入れないで下さい。

・風呂場、又は水辺や雨天時の屋外など、本機に水がかかるような所では使わないでください。
　感電やけがの原因となります。
・本体内部に金属類やゴミのようなものを入れないで下さい。
　感電や火災の原因となります。

次の場合は、ただちに電源プラグを抜き販売店に連絡して下さい。
そのまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となり危険です。

・異常な音がする、変な臭いがする、煙が出ているなどの異常な場合。
　（煙が出ている時は、煙が出なくなったのを確認してから連絡下さい）
・電源コードが傷んだ場合。
・本機に水をこぼしたり、内部に異物が入った場合。
・本機を落としたり、蓋を破損したりした場合。

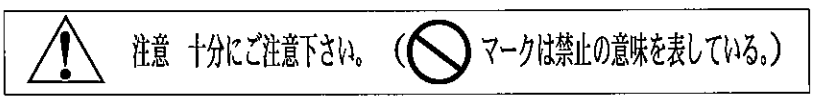
プラグをコンセントから抜くこと

使用するときは、次の点にご注意ください。大きなけがや損傷の原因となることがあります。
特に小さなお子様には気をつけてあげてください。

・本機は充電式電池用の充電装置ですので、使い捨て電池は使用しないでください。
・＋と－の向きは本体の表示とおりに正しく入れてください。
・本取扱説明書に記載されているもの以外の電池は充電しないでください。
・種類の違う電池、又は新しい電池と古い電池を混ぜて充電しないでください。
・サビやキズがあるような電池及び本機が充電不可と判断した電池は充電しないでください。
・電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れたりしないでください。
・本機やアダプターを洗剤や潤滑油などで拭いたりしないでください。
・本機をきれいにしたい場合は、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
　特に電池を挿える金属端子は接触を良くする為に、常にきれいにしておいてください。

使用する電池について次の点にご注意ください。

・充電出来る電池はニッカド及びニッケル水素電池（充電式1.2Ｖ電池）のみです。
　リチウム電池やその他の電池は使用しないでください。
・充電出来る電池のサイズは単1、単2、単3、単4及びガム形電池です。
　又、006Ｐ（９Ｖ）形電池も充電可能です。
・サビ、液漏れ、腐食しているような電池は充電しないでください。



本機を使用したり保管したりする場所については、次の点にご注意ください。

置き場所が悪いと、機器の落下によるけが、又は内部温度の上昇による発火やけが、感電の原因となることがあります。

＊次のような場所には置かないで下さい。
　・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所
　・湿気やほこりの多いところ
　・調理台のそばなど油煙や湯気が当たる所
　・直射日光の当たる所
＊本機の上に布などをかけたりしないでください。

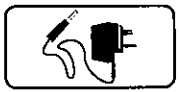
電源プラグやコードを取扱う時は、次の点にご注意下さい。

電源プラグやコードの損傷による火災や感電の原因となることがあります。
　・壁のコンセントや本体から電源コードを取り外すときは、コードを引っ張らずに、必ずアダプター本体を持って抜いて下さい。
　　コードを引っ張ると中の電線が切れてショートし、火災やけがの原因となります。
　・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
　・電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため、電源コードを熱器具に近づけないでください。
　・本機を使用しない場合は、アダプターを壁のコンセントから抜いてください。
　　又、電池も全て取り出してください。

すぐにスタートしたい場合

本取扱説明書を読み終る前にスタートしたい場合は下記のステップに従い充電をおこなってください。(詳細は別途、必ず本取扱説明書をお読みください)
尚、ここでは１本の電池を充電する場合に限定しておりますので、複数の電池を同時に充電したい場合は本取扱説明書を後ほどお読みください。

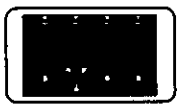
１．本体の内部に電池が入っていないことを確認してください。



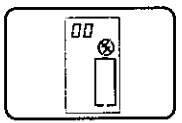
２．アダプターの端子を本体裏面に接続してください。
その後、付属のＡＣアダプターをコンセントに差し込んでください。

３．本体上部にあるプッシュボタンを押して、蓋を開けてください。

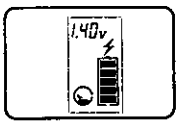
４．金属端子を手前に引きながら電池をいずれかのスロットに入れてください。
尚、電池の向きは＋－を間違えないように正しく入れてください。
もし、ガム形電池を充電したい場合は、付属のアダプターを最初にスロットに入れてから、次に電池を入れてください。



５．蓋を閉めると、自動的に電池の分析をはじめ充電モードに入って行きます。
尚、電池が充電不可の場合はＬＣＤ上に充電不可マークが表示されますので、この場合は電池を取り出してください。



６．ＬＣＤ上に表示されている充電モードが "FAST CHARGE" から "TOP OFF" に移った時点で電池は使用可（約９０％充電されている）となりますので、急ぎの場合はこの時点で取り出し電池を使用してください。
もし、時間があればそのまま充電を続けていただき、満充電になった時点でマークが表示されます。
尚、直に電池を使用しない場合は、電池を入れたままで置いていただいて結構です。(自然放電を補う充電を自動的に行っています)



スーパー・チャージャー　取扱説明書

—— 目　次 ——

◇各部の名称と機能
◇はじめに
◇第１項：基本的な使用方法
　1. 1　電源オン
　1. 2　電池の入れ方
　1. 3　充電の開始
　1. 4　電池の分析
　1. 5　電池の回復化
　1. 6　９Ｖ電池の充電
　1. 7　充電不可マークの表示及びその原因
　1. 8　充電の完了
　1. 9　電源オフ
◇第２項：スーパー・チャージャーの特徴
　2. 1　マイクロプロセッサーの内臓
　2. 2　電池の分析
　2. 3　ハイテクを駆使した急速充電方式
　　・ネガティブ　パルス
　　・ソフト-スタート
　　・インテリジェント　ディスチャージ　システム（IDS）
　　・ネガティブ　デルタＶ及びデルタＶスクエア
　2. 4　充電方式の特徴
　　・急速充電方式
　　・ユーザーに優しい操作方法
　　・ネガティブ　デルタＶ及びデルタＶスクエア
　　・メモリー効果抑制機能
　　・3重の過充電防止システム

◇第３項：技術的事項
　3. 1　保　守
　3. 2　仕　様

◇故障の際のチェックポイント

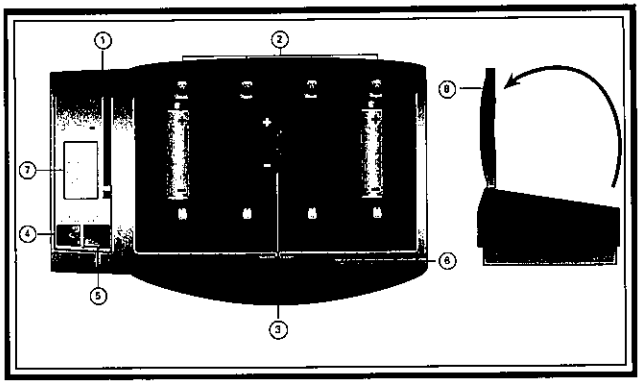
◇ガム形電池用アダプターの使い方

◇品質保証規定

◇スーパー・チャージャー　ダメージレポート

《商品セット内容》

1. スーパー・チャージャー本体　×1個
2. ＡＣアダプター　×1個
3. ガム形電池用アダプター　×2個
4. 単3ニッカド電池（700ｍＡｈ）×4本
5. 取扱説明書　×1部



☆各部の名称と機能

① ＡＣアダプター　ソケット

② 充電用電池スロット
通常の円筒形充電式電池（ニッカド／ニッケル水素）は単１から単４まで、又同時に１本から４本まで充電可。（ガム形電池は２本まで充電可）
尚、同時に複数の電池を充電する場合は、必ず同じサイズで同じ定格容量の電池を使用ください。違う電池を入れると電池にダメージを与える恐れがあります。

③ ９Ｖ電池用スロット
９Ｖの充電式ニッカドもしくはニッケル水素電池用のスロット
９Ｖ電池を充電中は、単１及び単２電池は２番目及び３番目のスロットには使用できません。

④ ディスチャージ　ボタン
このボタンを押すと、自動放電機能（ＩＤＳ）を解除します。
尚、充電中にソフトースタートモードにはいっている時、このボタンを約３秒間押し続けると自動放電モードに強制的に入ります。

⑤ アナライズ　ボタン
電池を入れ、蓋はオープンにしたままでこのボタンを押すと電池の分析が始まり、約１０秒間で電池の状態をチェックし、電圧及び残量がＬＣＤ上に表示されます。
電池の残量は電池のシンボルマーク内のバーの本数で表わします。
電池が充電不可の場合は ⊗ マークが表示されます。

⑥ カバー　ボタン
蓋を開けるときに、このボタンを押してください。
尚、充電はこの蓋を閉じた時点から始まります。

⑦ ＬＣＤディスプレイ（右図参照）
ソフトースタート　シンボル：
ⓐ ソフトースタートモードに入っている時にはこのシンボルマークが点滅します。
又、電池のシンボルマークは上下から真ん中に向かって連続的に点滅マークが移動して行きます。
ⓑ ファストチャージシンボル：
ファストチャージモードに入っている時にはこのシンボルマークが点滅します。
又、電池のシンボルマークは下から上に向かって連続的に点滅マークが移動して行きます。
このモードが終わると、電池は使用可となります。

ⓒ トップオフ／トリクルチャージ　シンボル
トップオフチャージモードの場合は、トップオフ／トリクルチャージシンボルが表示され、トップオフ／トリクルチャージのアイコン が点滅します。この場合電池マークの残量は４つのバーが表示し、上部の１つは点滅します。
電池が満充電の状態になった時、充電はトリクルチャージモードに入ります。この間、電池マークの残量は全て表示状態になり、シンボルマークが表示され、トップオフ／トリクルチャージのアイコンが点滅します。
蓋を開けて電池を取り出すまでは、トリクルチャージは続けられます。

ⓓ インテリジェント　ディスチャージ　システム（ＩＤＳ）シンボル：
放電中はＩＤＳシンボルが表示され、シンボルの左上半部が点滅します。
電池マークの残量表示は上部から下部に向かって連続的に点滅します。

ⓔ バッテリー　アナライザー　シンボル：
電池の分析を行っている時に、サークル状に点滅します。

ⓕ 電圧インジケーター
電池の分析を行った時に電圧が表示されます。尚、この分析をかける場合は正確な数値を出す為に電池は１本のみ入れて行ってください。

ⓖ ローディング　シンボル
電源を入れて、未だ電池を本体に入れていない状態の時に点滅します。

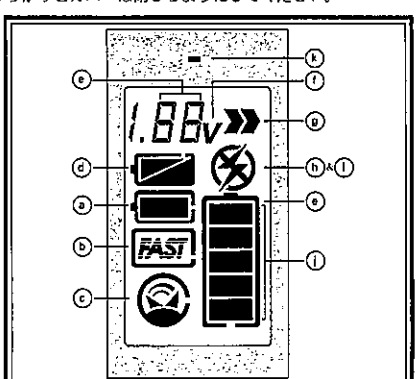
ⓗ 充電不可電池シンボル
電池の分析後、本機が充電不可と判断した場合に点滅します。

ⓘ 満充電シンボル
電池が満充電になった場合に、⚡ マークが表示されます。

ⓙ エネルギーバー
エネルギーシンボルは５つのバーで構成され、充電の状態を表示します。
又、アナライズボタンを押すと電池の残量に従い、バーが表示されます。

Ⓚ ９Ｖ充電ＬＥＤ
９Ｖ電池が充電されている間はライトが発光し、充電が完了した場合はライトがそのままついた状態になります。

⑧ 本体カバー
電池をスロットに入れた後、本体カバーを閉じてください。
尚、充電中はしっかりとカバーは閉じるようにしてください。



〈ＬＣＤディスプレイ〉

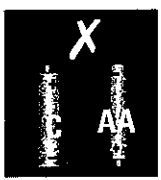
《はじめに》

この度はスーパー・チャージャーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本機は充電式ニッカド／ニッケル水素電池をスピーディーに且つ、くり返し何度も充電出来るのみならず、経済性においても、又、環境問題にも貢献できる商品です。
本機はマイクロプロセッサーを内蔵しており、電池の充電状態を常時モニターし、且つ、最速の充電方式を実現しました。
又、充電前に電池を充電に適したレベルまで放電をしてくれるインテリジェント ディスチャージャーシステム（IDS）や電池の発熱を抑えるソフト-スタートチャージシステムを採用することで、電池の寿命を最大限まで引き伸ばすことに成功致しました。
使用方法はいたって簡単 !! 電池を入れてカバーを閉じるだけ。後はスーパー・チャージャーが全てを行ってくれます。

◇ 第１項：基本的な使用方法

１．１　電源オン
スタート前に本体に電池が入っていないこと確認ください。
ＡＣアダプターのジャックを本体の裏面にあるソケットに接続して、それからＡＣアダプターをコンセントに差し込んでください。
電源が入ると、本機は回路のテストを自動的に行います。使用可能となった時点でローディングシンボルが表示されます。
＊注意：電池を入れる前に次のことを必ず確認ください。
・電池は充電式ニッカド又はニッケル水素電池であること。
・電池にサビ、腐食、損傷や液漏れ等がないこと。

１．２　電池の入れ方
単１から単４までの電池は１本から４本まで同時に充電が可能。
尚、ガム形電池の場合は２本まで可能です。
本体内部に明示されている＋極と－極の位置を確認の上、正しく電池を入れてください。同時に複数の電池を充電する場合は、電池は必ず同じサイズのもので、且つ同じ容量の電池を設置してください。
もし容量等が違っている場合は、個々に充電を行ってください。
次に、カバーを閉じると、ローディングシンボルが消え、電池の分析が行われます。この間、バッテリーアナライザーシンボルがサークル状に点滅します。もし、電池が充電不可と判断された場合は充電不可シンボルが表示されますので、この電池は速やかに取り除いてください。
＊注意：違うサイズ、ブランド、容量の電池を同時に充電すると過充電や液漏れ等のダメージを与え電池の性能を低下させる恐れがありますのでくれぐれもご注意ください。
尚、電池の容量は個々の電池の本体にｘｘｘmAhと表示されていますので、確認の上ご利用ください。



本機は充電に入る前に必要であれば自動的に放電モードに入り、充電に適したレベルまで電池の残量を下げます。尚、放電モードの間は電池マークの残量表示が上部から下部に向かって連続的に点滅してゆきます。
その後、自動的にソフトーモードに入り充電を始めます。（１．３項を参照）
尚、時間の余裕がない場合は、ディスチャージボタンを押すことで放電モードを省略し、直にソフトーモードに入れることができます。
但し、これをくり返し行うとメモリー効果（電池の容量に悪影響を与えます）を引き起こしますので、ご注意ください。
又、これとは逆にソフトースタートモードの間で約３秒間ディスチャージボタンを押し続けると放電モードに強制的に入ります。
９Ｖ電池の入れ方及び充電については１．６項を参照ください。

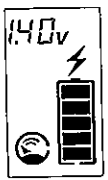
１．３　充電の開始
本機は次のプロセスを自動的に進みながら充電してゆきます。

ソフトースタートチャージ：
電池を入れた後、このモードに入りますが、電池の分析後充電に不適当な残量がある場合は自動的に放電モードに入り、その後このモードに移行します。
この方式は、まず電池を適切に分析し次のファストチャージに入る前に適度なレベルまで予備充電を行い、充電中に発熱を抑えることにあります。
このモードの間はソフトースタートシンボルが点滅し、電池マークのバーは中央に向かって上下から点滅移動します。

ファストチャージ：
ソフトスタートチャージの次にファストチャージモードに入ります。
この段階では急速充電が行われ、電池の容量は約９０％充電されます。
このモードの間はファストチャージシンボルが点滅し、電池マークのバーは下部から上部に向かって点滅移動します。
この時の充電電流は電池の質によって変わります。

トップオフチャージ：
ファストチャージが終了後、満充電に向けて若干の残りを充電するモードで、ファストチャージに比べ、低電流を流します。
このモードの間はトップオフ／トリクルチャージシンボルがついて、アイコンが点滅します。
電池マークのバーは４つが表示され、最上部の１つだけが点滅します。

トリクルチャージ：
この充電モードでは電池が使用されるまでの間、低電流を流すことにより自然放電分を補充することを行います。
従い、充電完了後であっても、直に電池を使わない場合はこの状態で本体に電池を入れたままにしておいてください。
このモードの間は⚡マークがついて、電池マークのバーは５本全てが表示します。
カバーを開けるまでは、この状態を保持します。



充電に要する時間は電池の種類、ブランド、サイズ、容量そして状態により異なりますが、概ね次の表を目安として考えてください。
尚、この充電時間は電池の使用が可能となるファストチャージ完了までの時間を表示しています。
（除く、トップオフ／トリクルチャージモードの時間）

電池のサイズ	容量 (mAh)	充電に要する時間の目安		
		1本の場合	2本の場合	4本の場合
単4	180	8分	16分	32分
単3	700	22分	44分	1時間28分
単2	2200	1時間10分	2時間20分	4時間40分
単1	4000	2時間10分	4時間20分	8時間40分
9V	120	最大8時間	-----	---

1．4　電池の分析
カバーを開けて、1本の電池をスロットに入れ、アナライズボタンを押します。
本機は約2～3秒で電池の状態を分析し電圧と残量がそれぞれＬＣＤ上に表示されます。
もし電池が充電不可の状態であれば充電不可シンボルが表示されます。
この場合はその電池を取り出してください。
＊注意：電池を分析すると電力を若干消費しますので、くり返し分析をかけると残量がその都度少なくなって表示されます。

1．5　電池の回復化
新しい電池、又は長期間使用していなかった電池を充電するとファストチャージで適切でない現象が起こることがあります。
これは“プリマチュア”現象と言われるもので、例え本機が充電完了の表示をだしたとしても、定格値の６０％以上は充電されない現象です。
次に示す方法はこの“プリマチュア”現象から回復させるものです。

1）同じサイズ、容量、ブランドの電池を3本又は4本で同時に充電する。
2）充電が完了した時点で、通常にご使用いただいて電力を減らし（又は、本装置のＩＤＳシステムにより強制的に放電を行う）これを5回程繰り返すと、電池は回復してきます。

1．6　９Ｖ電池の充電
本体内部に表示されているとおりに＋極、－極を間違えないようにして、充電式００６Ｐ形９Ｖ電池を入れてください。
９Ｖチャージランプ（ＬＥＤ）が点滅しますので、その後カバーを閉じてください。
最大8時間で充電が終了し、チャージランプは点滅がストップし、赤く点灯したままの状態になります。
尚、９Ｖ電池に対しては、充電中の電圧、残量表示はＬＣＤ上にはでません。
９Ｖ電池を充電中に、同時に1．２Ｖ電池も充電できます。

1．7　充電不可マークの表示及びその原因
電池が充電に適さない場合は、電池の分析の時点又は充電中に充電不可マーク⊗が表示されます。
この場合は、該当する電池を取り出してください。

1．8　充電の完了
充電が完了した場合は、電池マークのバーが全て表示され、完了マーク⚡も表示されます。
又、トップオフ／トリクルチャージシンボルのアイコンが点滅します。
この場合、カバーを開けるまではトリクルチャージモードに入っています。
自然放電を補う為の微弱電流が常時流されています。

1．9　電源オフ
本体から電池を全て取り出し、ＡＣアダプターをコンセントから抜いて、その後本体裏面のジャックを取り外してください。

◇第2項：スーパー・チャージャーの特徴
本機には1．２Ｖニッカド電池及びニッケル水素電池をスピーディに、且つ効率よく充電される為に、ハイテクを駆使した技術的な特徴が組み込まれています。

2．1　マイクロプロセッサー内蔵
内蔵されているマイクロプロセッサーが自動的に電池の状態を分析し、又個々の電池に最適な充電を行うように充電中の電池の状態を常時モニターしています。

2．2　電池の分析
1本の電池をスロットに入れ、カバーを開けたままの状態でアナライズボタンを押すと、約１０秒間で電池の電圧及び残量がＬＣＤに表示されます。
電池の残量については、電池マーク内のバーの本数により表示されます。
もし、電池が充電に適さないと判断された時は、充電不可マークが表示されますので、その場合は電池を取り出してください。

2．3　ハイテクを駆使した急速充電方式
本機はハイテクを駆使した機能を備えており、電池の個々の状態を判断し最適な電流制御を行い、次のような充電プロセスが組み込まれています。

・ネガティブパルス：
充電中に電流を流したり、又放電パルスをかけたりすることによって充電効率を高める。
これは充電中の電池の結晶化を防ぎ、電極の周りのガスの発生を減少させます。
又、これにより電極の周りの伝導表面積を最大限に大きくし、さらに充電効率も高めます。

・ソフトースタート：
充電中に熱の発生を抑え、電池の寿命を延ばします。
充電周波数はファジイ制御が行われ、ファストチャージに移行する前に電池の分析を正確に行い、電池の充電電流のゆるやかな増加を行います。

・インテリジェントディスチャージシステム（ＩＤＳ）：
最大限の充電を行えるように、充電を行う前に自動的に適切なレベルまで放電を行います。

・ネガティブデルタＶ及びデルタＶスクエア：
これは充電完了の基準となるもので、電池に悪影響を与える過充電や熱の発生を抑える機能を持っています。

２．４　充電方式の特徴
本機には充電プロセスにおいて、大変ユニークな仕様を備えています。

・急速充電方式　：特別に早く充電が出来るような方式を採用しています。

・ユーザーに優しい操作方法　：電池サイズの設定等のセッティングは不要です。
電池をスロットに入れ、カバーを閉じると後は本機が自動的に充電を行います。

・ネガティブデルタＶ及びデルタＶスクエア
：本機は最新の充電方式を採用しており、常に電池から出されるデータをベースにしており、正確に充電をストップします。

・メモリー効果抑制機能　：メモリー効果とは充電式電池に特有の現象で、十分に放電せずに充電を繰り返すと電池の容量が減少します。
本機にはこの現象を抑えるために、自動放電機能（ＩＤＳ）が働き、電池を効率よく充電します。

・３種の過充電防止システム　：次の３つの機能が過充電を防止致します。
１）ネガティブデルタＶ
２）デルタＶスクエア
３）ファストチャージ終了時点での電流調整

◇第３項：技術的事項

３．１　保　守
本機は精密電子機器であり、ラフな取扱いや高温、高湿のところには置かないでください。
清掃を行うのに化学洗剤などを本体やアダプターに使用しないでください。
本体や金属端子を清掃するのに柔らかい布を使用し、その際は電源を本体から抜いてオフにしてください。
ＡＣアダプターは分解しないでください。又、プラグや電源コードに異常がないか、定期的にチェックしてください。
もし、異常が発見されたら直ちに使用を中断し、販売元又は当社にお問い合わせ下さい。

３．２　仕　様

操作ボタン	：２個
ＬＥＤ	：１個
ＬＣＤディスプレイ	：３１mm×１９mm
１．２Ｖ電池　充電電流	：最大２Ａ
９Ｖ電池　充電電流	：２２．５mＡ
本体消費電力	：最大６Ｗ
ＡＣアダプター	：ＤＣ１２Ｖ、５００mＡ、センターポジティブ
本体サイズ	：Ｗ２１×Ｄ１２．５×Ｈ７ｃｍ

注）ＳＡＩＴＥＫ社は予告なしに仕様を変更することがあります。

【お問い合わせ先】

お買い上げ販売店　又は　当社宛〔㈱クマザキエイムＴＥＬ：０４５－４０１－７４８６〕

Ｅ-mail:info@kumazaki-aim.co.jp

【故障の際のチェックポイント】

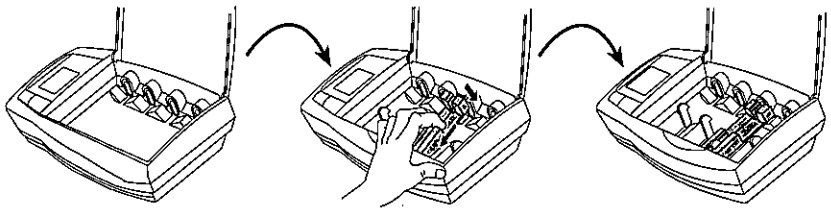
こんなとき	原因の推定	処置
作動しない	ＡＣアダプターが間違っている	本体に付属のアダプターを使用する 損傷の場合は交換してください
電池をスロットに入れ、アナライズボタンを押したが、電池の分析が行われない	電池の接触が悪い	電池を再度しっかりと入れ直してください
	カバーが閉まっている	カバーを開けた状態でアナライズボタンを再度押してください
	電池のオープンサーキット状態	充電不可の電池を取り出し、別の電池を入れてアナライズボタンを押してください
	９Ｖ電池のみを充電	電池の分析の機能は1.2Ｖ電池のみ有効です
	装置の不良	販売店に連絡をとってください
アナライズモードから次に移行しない	アナライズボタンを押し続けている	アナライズボタンを離す
	装置の不良	販売店に連絡をとってください
電池を入れ、カバーを閉じたが充電がはじまらない	電池の抑えが緩い	再度、電池をしっかりと設置してください
	カバーがしっかりと閉じられていない	カバーがカチッと音がするまでしっかりと閉めてください
	電池の向きが反対	向きを確認の上、正しく入れ直してください
	電極面が汚れている	柔らかい布できれいにしてください
９Ｖ電池を入れたがＬＥＤが点滅しない	電極が汚れている	柔らかい布できれいにしてください
	電池の向きが反対	向きを確認の上、正しく入れ直してください
	電池の抑えが緩い	再度、電池をしっかりと設置してください
	電池が充電不可	取り除いて、別の電池を充電してください
	９Ｖの充電が不良	販売店に連絡してください

こんなとき	原因の推定	処　　置
電源を入れた直後、ＬＣＤが異常な表示をする	静電気が発生している	電池を取り除き、電源を切り約５秒間待った後、再度電源を入れてください
カバーが閉じられる前に充電が始まってしまう	装置の故障	販売店に連絡してください
ＩＤＳモード中にディスチャージボタンを押しても反応しない	装置の故障	販売店に連絡してください
ディスチャージボタンを３秒間押し続けてもＩＤＳモードに移行しない	ソフトスタートチャージモードに入っていない	ソフトスタートモードに入っている場合のみ、ＩＤＳモードに移行できます
充電が完了した電池のうちいくつかは十分に回復していない	複数の電池が同時に充電されたが、電池の接触不良があった	再度、しっかりと電池を入れ直してください
	電池の不良	該当する電池を取り除いてください
	電池が高電流の充電に適していないかもしれない	３又は４本で同時に充電を行ってください

ガム形電池用アダプターの使い方

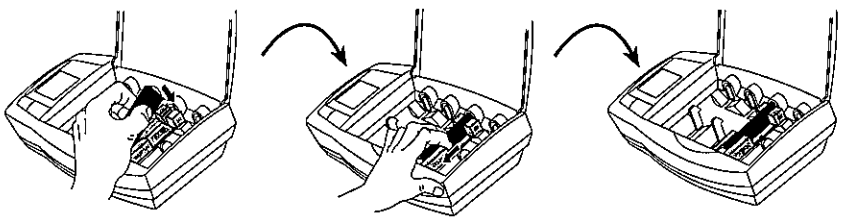
アダプターの入れ方

図のとおり、アダプターを少し傾け、指で手前に引き込みながらスロットに押し込みます。



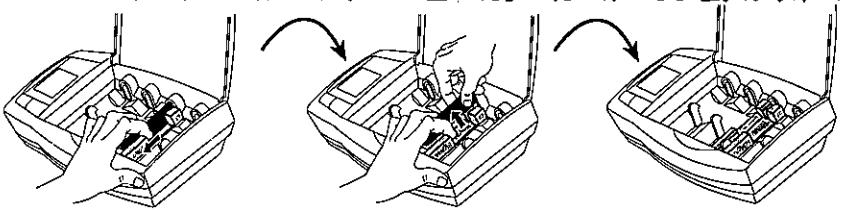
ガム電池の入れ方

挿入されたアダプターにガム電池を図のように置いてください。
次にアダプターを手前に引いてガム電池をアダプター内に落とし込んでください。



ガム電池の取り出し方

左手でアダプターを手前に引き込みながら、右手でガム電池を取り出してください。



品質保証規定

本商品のメーカーであるサイテック社／ホンコンはスーパー・チャージャーが安全に作動し、且つ電池の液漏れ等を引き起こさないことを保証します。
万一、製品が故障した場合又は、電池にダメージが生じた場合は下記のダメージレポートに必要事項をご記入の上、弊社に発送いただきたくお願い致します。
この保証は次に明示した期間、及び条件のもとにおいて無料修理あるいは交換をお約束するものです。
尚、液漏れ、破損やサビがでているような電池を充電した場合は保証の対象外となりますので、予めお含み置きください。

【保証条件】

1. 保証期間はお買い上げより１ケ年。
2. 下記のダメージレポートに必要事項をご記入下さい。
3. 本体及び取扱説明書を送付いただく。
4. 充電する電池は1.2Ｖの充電式ニッカド／ニッケル水素電池のみを使用
   006Ｐ型　9Ｖ電池もニッカド／ニッケル水素電池であること。
5. 電池が充電不可と本機が判断した場合は、速やかに電池を取り出すこと。
6. 使用上の誤り及び、不当な修理や改造による故障及び損傷は保証の対象外となる。
7. お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷は保証の対象外となる。
8. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、電流、周波数）による故障及び損傷は保証の対象外。
9. 付属のアダプター以外は使用しないこと。
10. 液漏れ、サビ、損傷のある電池は使用しないこと。

【処理方法】
問題のあると思われる本体及び電池にダメージレポートを添えて、弊社宛お送り下さい。
製品に問題があった場合は、代替品及び相当する電池をお送りさせていただきます。

スーパー・チャージャー　ダメージレポート

保証期間中、万一品質保証及び製造上の不備による故障が発生した場合、保証規定を熟読の上、下記にご記入いただくようお願い申し上げます。

ふりがな

ご住所　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ TEL:＿＿＿＿＿＿＿＿

ふりがな

お名前　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞＿＿＿＿＿＿＿＿

1. 不良と思われる現象　：

2. 充電した電池　：　対象となる□にチェックして下さい。

サイズ		種類	メーカー名
□単1	□単2	□ニッカド	〔　　〕
□単3	□単4	□ニッケル水素	〔　　〕
□ガム	□006P		〔　　〕

3. お買い上げ日　：　平成　　年　　月　　日

4. お買い上げ店　：　店名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

総発売元：㈱クマザキエイム

〒222-0013　神奈川県横浜市港北区錦が丘12-17　クマザキビル
ＴＥＬ：045-401-7486　　ＦＡＸ：045-435-0057　ＵＲＬ http://www.bearmax.jp